

# 令和8年 労働災害発生状況（令和8年5月末現在）

（休業4日以上死傷者数）

龍ヶ崎労働基準監督署

## 業種別

業種	年	8年		7年		同期比	
		死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品		8	7		1	
	木材・木製品			3		-3	
	化学工業		7	5		2	
	金属製品		6	3		3	
	一般・電気・輸送用機械		3	7		-4	
	その他		3	7		-4	
	小計		27	32		-5	
建設業	土木工事		1	2		-1	
	建築工事（木造除く）	1	4	4	1		
	木造建築工事		1			1	
	その他の工事		1	3		-2	
	小計	1	7	9	1	-2	
陸上貨物運送事業		11	6		5		
畜産業		25	1	30	-1	-5	
小売業		11	6		5		
社会福祉施設		10	4		6		
その他		26	32		-6		
	計	1	117	1	119	0	-2

月別	8年												計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
	29	(1) 26	28	28	6								(1)	117

従来のエイジフレンドリーガイドラインがエイジフレンドリー指針として新たに替わり、令和8年4月1日から努力義務となりました

高年齢者の労働災害防止のための指針（エイジフレンドリー指針）を策定しました

概要  
労働安全衛生法及び作業環境測定法の一部を改正する法律（令和7年法律第33号）により、高年齢労働者の特性に配慮した作業環境の改善、作業管理などの必要な措置を講ずることが事業者の努力義務となったことを受け、令和8年2月に、「高年齢者の労働災害防止のための指針」はエイジフレンドリー指針を策定しました。

このリーフレットは、エイジフレンドリー指針の主なポイントや高年齢者の労働災害防止対策をまとめたものです。皆さまの事業場での、高年齢者の特性に配慮した作業環境の改善、作業の管理等に、ぜひご活用ください。

高年齢者をめぐる労働災害の現状  
高年齢者は他の世代と比べて、労働災害の発生率が高く、災害が起きた際の休業期間が高い傾向があります。

厚生労働省 郡道府県労働局・労働基準監督署



二次元コード  
（リンク先：厚生労働省ホームページ）

年齢別	件数	率(%)
～19歳	1	0.9%
20～29歳	12	10.3%
30～39歳	16	13.7%
40～49歳	24	20.5%
50～59歳	(1) 29	24.8%
60歳～	35	29.9%

## 規模別 事故の型別

業種	規模	事故の型別													合計	
		規模 9人	四 九人	一 〇人	九 〇人	五 〇人	一 〇〇人	墜落・ 転落	転 倒	激 突 さ れ	巻 挟 ま れ れ	こ 切 す れ	交 通 事 故	動 作 の 反 動		そ の 他
製造業	食料品		2			6			5					2	1	8
	木材・木製品															
	化学工業				4	3	1		2		1			1	2	7
	金属製品	2	3	1			1				1	2	1	1		6
	一般・電気・輸送用機械				1	2			2					1		3
	その他	2				1			1		2					3
	小計	4	5	6	12	2		10	1	5	1		5	3	27	
建設業	土木工事		1				1									1
	建築工事（木造除く）			3		1		1		2				(1)	1	(1) 4
	木造建築工事			1				1								1
	その他の工事	1												1		1
	小計	1	5		1	3	2							1	(1)	(1) 7
陸上貨物運送事業	1	7	3			2		3		1		1	1	3	11	
畜産業	2	23					11	1	5	1			2	5	25	
小売業	1	5	4	1		2		4		2		2	1		11	
社会福祉施設		4	4	2		2		2				1	5		10	
その他	3	15	3	5	3	3		15	1	2		1	2	2	26	
	計	12	64	20	21	25		37	8	10	1	5	17	(1) 14	(1) 117	

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、( )内は死亡者で内数である。  
 ※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。  
 ※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く